



# エネルギー起源CO2排出削減技術評価・検証事業のうち 地域経済循環分析の発展推進業務

平成30年度予算（案）  
50百万円（51百万円）

## 背景・目的

地域における地球温暖化対策等の環境政策推進に当たっては、その地域の経済循環構造を正確に把握し、経済・社会の諸課題を同時に解決する形で、再生可能エネルギーの導入等の対策を講じることが重要となる。本事業は、地域の経済構造を可視化する地域経済循環データベース（以下「DB」という。）を提供し、地方公共団体の政策立案等を支援するものである。

## 事業スキーム



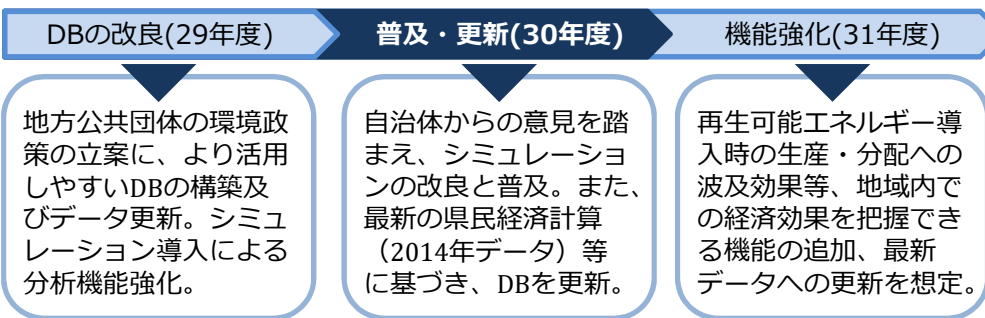
## 事業概要

- 最新の統計情報に基づいてDBを更新し、震災復興やFIT制度導入による経済循環の変化の分析等を可能とする。
- 地域経済循環分析の更なる発展に向け、DBの改良、地方公共団体の活用事例収集、課題の抽出及び改善策の検討等を行う。

## 期待される効果

各地域で把握している地域特性（強み・弱み、資源）や人・物等の情報に加えて、本分析を用いた地域内産業の波及効果やエネルギー収支等のデータに基づく政策立案を支援することで、地域における再生可能エネルギーの導入等の積極的な温暖化対策の取組を促し、CO2削減に寄与するとともに、地域課題と環境課題の同時解決による「環境・経済・社会の統合的向上」を実現する。

## スケジュール



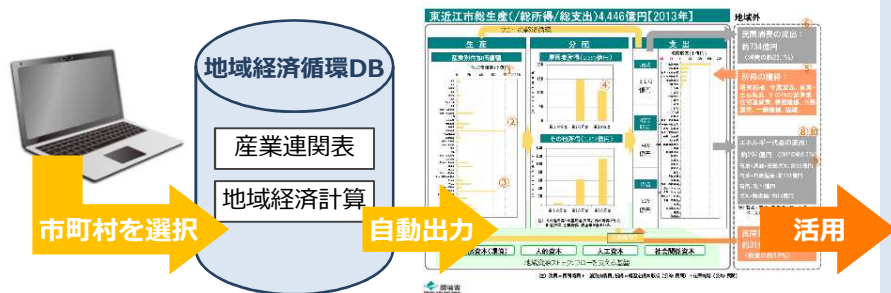
地方公共団体の環境政策の立案に、より活用しやすいDBの構築及びデータ更新。シミュレーション導入による分析機能強化。

自治体からの意見を踏まえ、シミュレーションの改良と普及。また、最新の県民経済計算（2014年データ）等に基づき、DBを更新。

再生可能エネルギー導入時の生産・分配への波及効果等、地域内での経済効果を把握できる機能の追加、最新データへの更新を想定。

## 〈地域経済循環DBの概要〉

- 産業別の域際収支や域内への波及効果等の推計が可能。
- ユーザが市町村を選択するだけで自動的に結果をまとめたファイルを出力。複数の市町村を一つの経済圏として設定し、分析することも可能。



## 地域経済循環分析の活用事例（滋賀県東近江市）

地域経済循環分析によって得られたデータに基づき、循環共生型社会の構築に向けたビジョンやロードマップを作成。「東近江市SUN讚プロジェクト」を立ち上げ、市民ファンドによる再生可能エネルギー導入を行い、CO2削減と地域商品券を活用した地域内循環型経済を一体的に推進している。

### 東近江の地域循環フロー

